

令和4年度 学校評価報告書 (目標設定・実施結果)

	視点	4年間の目標 (令和2年度策定)	1年間の目標	取組の内容	
				具体的な方策	評価の観点
1	教育課程 学習指導	①共通教科の基礎学力の定着を図るとともに、学習内容を精選し、多様な進路選択に対応できる学力の向上を図る。  ②言語活動の充実を図り、生徒の学習意欲を引き出すとともに、達成感を持たせ、主体的に学ぶ姿勢や態度を養い、自信と自己肯定感を育む。	①基礎学力の定着と生徒の進路実現に結び付く教育課程の計画的な実施を図る。  ②わかる授業を実践し、生徒の学習意欲と主体的に学ぶ姿勢を高め、自己肯定感を育む。	①両科併置の視点から、新学習指導要領にもとづく教育課程の編成に努める。  ②校内研究授業や授業研究会を継続して実施する。 ②ICT機器を活用し、教科・科目で共用できる授業スライドや動画などの教材研究、作成を図る。	①令和4年度入学生の進路希望や実態を把握し、両科で履修可能な選択科目を設置することができたか。  ②教材の共有化を含め、組織的な授業改善を図ることができたか。  ②教科・科目間の連携を進め、組織的なICT機器を活用した教材研究、教材作成を図ることができたか。
2	(幼児・児童・)生徒指導・支援	①生徒の課題に応じた知識を身に付けさせ、個に応じた組織的な指導体制を充実させる。  ②ビジネスマナー教育を大きな柱とし、基本的な生活習慣を身に付けさせ、学校行事や部活動を通して、社会で活躍できる健全な人材を育成する。	①生徒の支援や教育相談が増えたので、職員の研修やケース会議を行えるよう、情報共有を行う機会を計画する。  ②学校行事や部活動を通して、相手を尊重する気持ちや自分の役割を果たす能力を身に付けさせる。また、学校行事や部活動の活性化を図っていく。	①生徒のケースにより、SSWや外部機関につなげて、支援を受けることができるようにする。  ②生徒が主体的かつ積極的に活動できる支援を行うとともに、教職員と生徒会本部役員が連携を密にし、学校行事を円滑に進め、部活動の発展に寄与する。	①教育相談コーディネーターを中心に、学校生活を送る上で生徒や保護者の支援を適切に行うことができたか。  ②学校行事を行った後のアンケート結果から生徒の充実感を読み取ることができたか。また、昨年度と比較して、部活動加入率が向上しているか。
3	進路指導・支援	①確かな勤労観や職業観を身に付けさせるため、成長段階に応じた継続性のあるキャリア教育を推進する。  ②生徒の希望する進路を実現するため、教科指導と連携した進路指導の充実を図る。	①感染状況に注意しながらも、外部講師等を招いてのガイダンスや講演会を計画的に行い、進路意識の向上を図る。  ②各教科と連携し、教科指導の中で進路指導に関連する内容の充実を図る。	①外部講師や企業の選定について、より生徒に効果的な学校や企業を意識して選定する。  ②希望校や企業の選択や志望理由の作成についても、教科と協力し進めていく。	①進路行事のアンケート結果から、生徒の充実感を量ることができたか。  ②生徒の進路選択や志望理由の作成において、効果をあげることができたか。
4	地域等との協働	①地域との相互交流を進め、地域に根ざした学校づくりを推進する。  ②様々な機会を活用し、広報活動の充実を図り、地域や近隣小中学校への情報発信に努める。	①新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ、できることを模索し、地域との交流を図る。  ②外部との連携事業に積極的に参加し、本校のPRを行っていく。また、中学校にも訪問し、情報発信していく。	①地元自治会との交流や清掃ボランティアなどに積極的に参加して、地域との交流を行っていく。  ②県西地区の説明会や中学校へ出張授業などにも積極的に参加し、本校のPRを行う。また、SNS等も利用していく。	①地元自治会や清掃ボランティアに参加した生徒にアンケート等を実施し、満足度90%以上であったか。  ②出張授業や説明会のアンケートを中学生に実施し、満足度90%以上であったか。
5	学校管理 学校運営	①学校周辺の環境に配慮した災害への安全対策を一層強化させる体制整備を推進する。  ②事故・不祥事を起こさない、風通しの良い職場環境を整備するとともに、働き方改革を進め、職員・生徒が夢を持ち、夢の実現のため生き生きと活動できる学校づくりを推進する。	①有事の際、職員や生徒が地域の方にどのような形で防災協力の行動できるかを、具体的に考えられるようにする。  ②職員間のコミュニケーションを密にし、小さい異変に気付けるような職場環境を構築し、事故などを未然に防げるようにする。	①実践型の防災訓練などを通じて、基本的な防災知識を身に付けるとともに、地域とどのような関わりを持てるかを考えられる訓練方法を模索する。  ②事故・不祥事を未然に防ぐために、研修会などの機会を定期的に設け、職員の意識を高める。	①訓練事後の感想などから、生徒自らの防災・減災意識が高まっているか。また、地域との関わりについて考えることができたか。  ②職員の事故・不祥事に対する意識の向上を図るため、定期的な研修会などを通じてそれが功を成しているか。